

ーごあいさつー

こんにちは、社長の一貫田です。
前回私たちの20周年の歩みを記載いたしましたところ
大反響をいただきました。「独立にあたってはあなたも苦労したのね」とか
本田酒店の奥様には「亡き主人がおたくの一番最初のお客様だったなんて
初めて知りました。でも主人の事が記事に記載された事が大変うれしかったです」と、
とても喜んでいただき、改めて色んなお客様のおかげでこの20年が
あったことを痛感いたしました。ひき続いてあともう3回、さらに
色んな出来事を書かせていただきますのでぜひ読んでみて下さい。



社長
いっかんた たかよし
一貫田 剛由

ー社長と奥さんの20年の歩み 第2弾ー

それでは早速ですが前回の続きをお話させていただきます。
オープンまではいろいろありましたが、その後はテレビコマーシャルに
出してもらったなどの幸運にも恵まれ、順調に売上の伸びていったところまで
お話をしたいと思います。翌年になるとさらにお客様が増え、特に年末は
売上が集中するのですがその頃は従業員も私たちの他に2名だけで
お歳暮の注文をいただいても先方への発送が遅れてクレームが殺到し
「これはいかん」ということで毎日日が変わるまで包装をしました。
3歳にもなっていない長男をかかえて妻はさぞ大変だったと思います。

奥さん あ頃は本当に毎日が忙しく、とにかくお客様に迷惑をかけないように
ミスをしないようにと目の前の仕事をさばっていくのに必死で
息子にはずい分淋しい思いをさせたように思います。
ある時は、店頭での接客に忙しく保育園へのお迎えの時間を忘れていた
ところ、保育士さんから連絡を受けあわてて迎えに行った事もありました。
待ちくたびれて寝てしまっている息子をみた時はひとりぼっちにさせて
ごめんねとギュッと抱きしめたことを思い出します。

世の中というのは本当にわからないもので、つい1年前までは
ギフトのことなど何も知らずに、同じハラダ館の先輩の店を駆け回って
色々教えてもらっていたのに、オープン1年が過ぎた頃になると、テレビ
コマーシャルに出たこともあって知名度もあるので、当店が当時の
新規ハラダ館募集パンフにモデル店として載ったものですから
全国よりいろんな店が当店を見学に来るようになり、今度は
逆に新しくオープンする人に教える側になったのです。

「感謝」おかげ様で津名東店も20周年

奥さん 私の方はといえば、一日中店の仕事にあけくれ
その上、夕方からは子育て、夜は家事におわれ、当時は一週間に
一回水曜日を定休日にしてはいたのですが、その日も店に行き遅れている
仕事を片付けたりととにかく仕事中心の毎日を送っていました。

今だから言えるのですが、商売を始めて1年たらずの人間がまともに人に
教えられるわけもなく、かと言って見学に来た人に「何も分からない」とも言えず
とりあえず思いつくままに今までの経験を適当に話したように思います。
でもそうしている内に、私自身はすっかり自分は脱サラして事業に成功した
気分になってしまったのです。
ともあれ売上も順調に伸びて何とか商売は順調に推移していきました。

奥さん 商売が順調に進む一方、2人めの子供も産まれる事になり、そろそろ家庭に
落ち着いて子育てに専念しようと考えていた私とは反対に主人は別の事を
考え始めていたのです。

オープン当時の
2号店 東浦店です
(平成7年1月13日オープン)



当時は淡路市には北淡店以外にハラダ館はありませんでしたので
一宮・東浦淡路町からも利用客が増えて来ました。
従業員も増えましたが、営業で勤めるのは私一人でしたので
ちょっと限界にきていました。
ちょうどその頃、大阪のスーパーに勤めていた私の友人が両親の病気で淡路に
帰ることになり仕事をさがしていたので、私は思い切って
彼に店長になってもらい東浦に2号店を出すことにしました。
妻は津名の店だけでも大変なのにもう1店舗となるととても無理と
言いましたが津名店が自分の実力で成功していると思ってしまっている私には
その声は届くはずもありませんでした。
今回も妻の反対を押し切って平成7年1月に東浦店(2号店)をオープンしました。

奥さん 脱サラの時もそうだったのですが、今回の2号店オープンの時も
ほとんど私の十分な理解と同意なしに進められました。
でも脱サラの時と違って本当にこれで良いのかととても不安でした。

妻の不安は的中したのです。
東浦店オープンセール4日間を終了したその翌日の朝、先の阪神淡路大震災が
起こったのです。
忘れもしません。1月17日(火)の朝、私たち2人とも前日までの
オープニングセールが終了してほっとしてぐっすり眠っていたのですが
地震の振動で飛び起きました。幸いにも自宅はたいした被害は
ありませんでしたが、すぐに頭に浮かんだのが両方の店の事でした。
急いで店舗の確認に行くと両店とも店舗は何とか建っていましたが店内は
それはもう滅茶苦茶で、特に東浦店は増改築及びオープン資金のすべてを
借入で行ってありましたので「これは大変なことになった」と頭の中が
真っ白になりました。

さてこの後、私たち2人はどうなっていくのでしょうか。
それは次号にてお話をさせていただきます。(次回は9月発行予定)

スタッフのひとこと掲示板



なぜこんなにぶくぶく太っていくのでしょうか(XOX)
 妊娠10ヶ月の時とあまり変わらなくなりました。
 おもいきってレッグマジック買っちゃいました。
 よーし！エクササイズ始めるぞー。
 主人にいつまで続くかなと笑われました。

店頭スタッフ 鈴木一枝



最近急に暖かくなり、汗っかきな私は今こそ
 やせ時！と犬の散歩を遠出してウォーキングを
 始めました。今度はどれだけ続くかなあ…。
 是非次号では良い報告が出来る様に頑張ります！

店頭スタッフ 笹本直子



同窓会って役員さんは大変でしょうが
 いいもんです。1年ぶりの再会の人もあれば
 初めての人もいたし、話の話題は学生時代に
 始まり、志気の町を歩いて春祭りのだんじり
 の練り込みを見ながら後は宴会で
 大盛り上がり。来年の再会を楽しみに！

営業スタッフ 瀬戸敏子



淡路に来て4ヶ月になります。
 もうすっかり淡路島民です。
 たこせんべいがお土産に大好評です。

店頭スタッフ 長尾千晶



先日、28回目の結婚記念日を迎えました…。
 (果たして旦那さんは覚えていたんでしょうか?)
 カレンダーには毎年書き込んでいますが
 プレゼントひとつ有りません(ショック)
 記念日にこだわるのは女性陣だけでしょうか？
 パーティーは祝ってもらっても年を感じますが
 結婚記念日は「ありがとう」と「これからもよろしく」で
 ケーキの1個位はほしかたかな。
 欲を言えばブランドのバックか宝石??
 奥様はプレゼントに弱いんですよーだ。
 来年は期待しときます。

営業スタッフ 島居嘉子



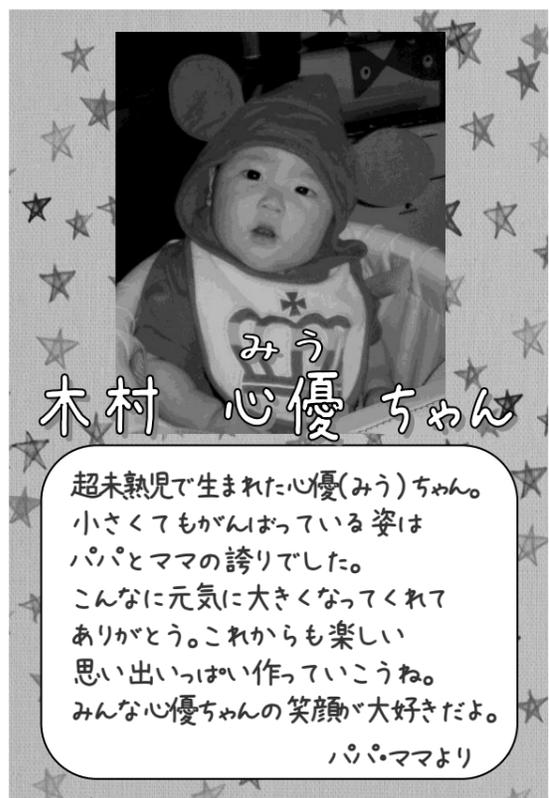
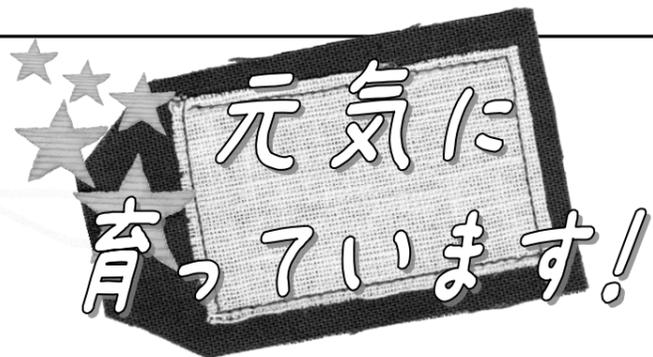
あれだけの惨事になるとは当初の
 ニュース速報では感じとれませんでした。
 東日本震災から二ヶ月あまり。これから
 復興されていくと思いますが、元より安全かつ
 しつかりした生活基盤が築けることを祈っています。

包装スタッフ 大島



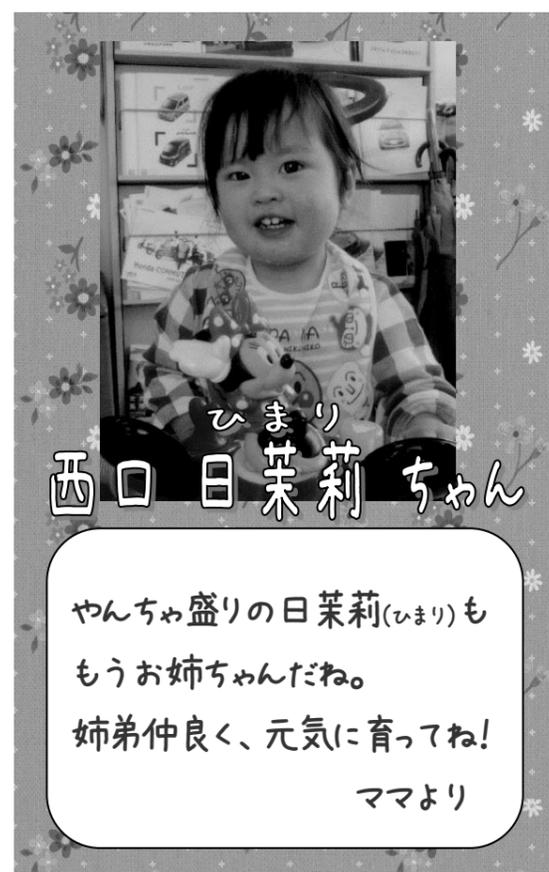
ただいま療養中です。

包装スタッフ 砂田秀子



みう
木村心優ちゃん

超未熟児で生まれた心優(みう)ちゃん。
 小さくてもがんばっている姿は
 パパとママの誇りでした。
 こんなに元気に大きくなって来て
 ありがとう。これからも楽しい
 思い出いっぱい作っていきましょうね。
 みんな心優ちゃんの笑顔が大好きだよ。
 パパ・ママより



ひまり
西口日茉莉ちゃん

やんちゃ盛りの日茉莉(ひまり)も
 もうお姉ちゃんだね。
 姉弟仲良く、元気に育ってね!
 ママより

写真募集中!
サラダ館 津名東店
 〒656-2224
 兵庫県淡路市大谷949-1
 TEL:0799-64-1888

新コーナー「元気に育っています!」では
 お子さん・お孫さんのかわいい写真に
 ご両親・おじいちゃん・おばあちゃんの
 コメントを添えて載せさせていただきます。
 「サラダつうしん」にあなたのお子さん
 お孫さんの写真を載せてみませんか?
 ご希望の方はサラダ館津名東店まで
 ご連絡ください。

いつもお便り お客様の声 ありがとうございます!

私の利用は非常時です。でも何時も
 手心にお子おせ出来て助かっています。
 密の状態で気持ちよく対応は受けたい
 又困った時は自然と伺って行きます。
 いつまでも利用出来る店であってほしい
 です。時代がニーズに合った品が揃って
 いることと、選べる店です。店員の人数が
 多いこと。

淡路市木曾下
 O.K様

接客サービスはていねいに行き
 届いています。納得の行くまで
 してくれます。心を引かれます。
 来店する度品揃えが豊富になり
 魅力があります。スタッフの接客が
 より以上にがんばって下さい!

淡路市木曾下
 山口弘子様

接客は満点です
 サラダ館へ行くまでは不安では
 ないけど、お話を聞いていくうちに
 安心しました。どうも有り難う
 ございました。

洲本市厚浜
 近藤千恵子様

お店に入ら途端、別世界に足を踏み
 入れたかと思える程、楽しく、美しい商品
 が並べられ、楽しい気分になってきます。
 結婚のお祝い、両親の決意祝い、
 会社の忘年会の景品と、いつも利用させて頂
 きたい。お店の方の態度もとても丁寧で、
 気持ちよく感じています。

淡路市尾崎
 大植久美子様

【編集後記】

私たちが16年前に体験した阪神淡路大震災も大変でしたが、今回の東日本大震災は
 それをはるかに越えた大災害になりました。ほんとうに1日も早い復興をお祈り申し上げます。
 人は困難な状況を知れば知るほど、相手を気遣う思いを「おくりもの」に託そうと
 いたしますので、当店ではこれからもギフトを通して人と人との絆を深める
 「おくりもの」をつないで、日本中にまごころの輪を広げていけたらと思います。
 社長 一貫田剛由